

阿蘇の果実作りを学ぶ



プログラムのポイント

①プログラムの狙い

農業に触れることにより、子ども達が自らの進路を主体的に考え選択する能力や態度の育成、豊かな体験(作物を収穫)をとおして、成長の過程のその時その時に必要な体験を積み重ねることにより、子供達が人間として調和のとれた成長をとげ、心豊かな人間へと育てていくことができることであります。

このように、農業体験学習は新学習指導要領に重視されている心の教育を学びます。

②学習内容

時期により果実収穫が出来ませんが、果実が実るまでの農家の「愛情をかけて育てること」を体験を通して学んでいただきます。



プログラムの流れ

①テーマの設定

- ・果実について学びます。
- ・食育
- ・日本の農業

②事前学習

- ・農産物の生産過程を学習
- ・農産物の流過程を学習
- ・農産物の海外輸出を学習

③事後学習

- ・住んでいる地域の阿蘇産農産物が販売されているかを確認

④参考資料

果実の国カップルズHP
JA阿蘇HP

トピックス

TOPICS

70代になる1代目がいつも私たちスタッフに言っている言葉があります。それは、「果物の苗を人間に例えろ」という言葉。植物だって人間と同じで、暑かったり、寒かったり、時には病気になって弱っていったりもします。でも、植物は話せません。それに私たちが気づいてやらなければ、死んでしまうのです。きちんと果物たちに愛情をかけて接してあげれば、必ずおいしくなってくれると私たちは考えています。1代目から伝えられている、「果物たちへの愛情」。これはスタッフ全員に浸透し、それが結果として味になっているのだと思います。だから、私たちの育てた果物たちを、どうぞおいしく召し上がってあげてください。



モデルコース

収穫体験(50分)⇔農作業(120分)
(人数により時間が変わります)

実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／要相談
- 受入時間／9：00～17：00
- 実施場所／果実の国カップルズ
- 講師の派遣／有り

【問い合わせ先】

果実の国カップルズ

TEL 0967-34-0100 / FAX 0967-34-0100 〒869-2302 熊本県阿蘇市西町1003-8